

## 2008年 3月度 J.フロントリテイリング 売上<速報>

※数値は速報値のため、毎月中旬に発表している確定報とは誤差が生じることがあります。

※百貨店事業以外の事業も含めた連結ベースによる月次営業報告については、確定値により毎月中旬に発表します。

### ■ 店舗別売上高対前年増減率 (%)

#### 大丸

※売上高にはその他営業収入（不動産賃貸料収入）を含む。  
※（ ）内数値は不動産賃貸料収入を除く従来ベースでの売上高対前年増減率。

	売上高		概況
	3月	累計	
心齋橋店	▲1.6 ( ▲2.0 )	— ( — )	<p>・3月の百貨店事業の売上高は、日曜日が対前年1日増であったことや、東京新店が依然2桁増で牽引したこともあり、直営店は対前年2.6%増、百貨店事業全体では同1.3%増となった。</p> <p>&lt;直営店&gt;</p> <p>心齋橋店は食料品・レストランが好調も、婦人・紳士服、高額品が苦戦。 梅田店は婦人服、紳士服など全般に不調。 東京店は化粧品など婦人雑貨や紳士服、食料品・レストランが牽引。 京都店は婦人・紳士服や、美術・宝飾品などが好調。 神戸店は婦人雑貨や紳士服、食料品が好調。 札幌店は婦人服や洋品雑貨など、全般に活発な動き。</p>
梅田店	▲5.3 ( ▲5.6 )	— ( — )	
東京店	15.4 ( 15.1 )	— ( — )	
ららぽーと横浜店	▲4.3 ( ▲4.3 )	— ( — )	
浦和パルコ店	— ( — )	— ( — )	
京都店	0.1 ( ▲0.2 )	— ( — )	
山科店	0.5 ( 0.5 )	— ( — )	
神戸店	1.1 ( 0.8 )	— ( — )	
新長田店	▲6.3 ( ▲6.3 )	— ( — )	
須磨店	3.1 ( 3.1 )	— ( — )	
芦屋店	1.2 ( 1.2 )	— ( — )	
札幌店	6.8 ( 6.5 )	— ( — )	
直営12店舗計	2.6 ( 2.3 )	— ( — )	<p>&lt;関係百貨店&gt;</p> <p>博多大丸は紳士服フロア改装工事による一部売場閉鎖の影響もあり苦戦。 下関大丸は家庭用品や食料品が牽引。</p>
(除く浦和店)	1.6 ( 1.3 )	— ( — )	
博多大丸	▲6.3 ( ▲6.3 )	— ( — )	
下関大丸	0.4 ( 0.3 )	— ( — )	
高知大丸	▲1.2 ( ▲1.2 )	— ( — )	
今治大丸	▲3.3 ( ▲3.3 )	— ( — )	
百貨店事業合計	1.3 ( 1.0 )	— ( — )	
(除く浦和店)	0.5 ( 0.2 )	— ( — )	

#### 松坂屋

※売上高にはその他営業収入（不動産賃貸料収入）を含む。

	売上高		概況
	3月	累計	
名古屋店	0.7	—	<p>・3月の百貨店事業の売上高は、日曜日が対前年1日増の影響や、気温も高めに推移したことから、店頭売上は全般的に堅調に推移したが、外商部が苦戦した影響もあり、直営店は対前年▲1.8%減、百貨店事業全体では同▲1.9%減となった。</p> <p>名古屋店は前年の改装工事の反動増、および食品、催事が好調。 上野店は前年全館改装オープンと外商の大口受注の反動による減。 銀座店は周辺店舗開店効果と催事好調による嵩上げが寄与。 高槻店は法人外商の大口受注が寄与し、対前年増。 名古屋駅店は改装効果により食料品とハンドバッグが好調。</p>
上野店	▲9.7	—	
静岡店	▲1.6	—	
銀座店	1.2	—	
高槻店	5.2	—	
名古屋駅店	4.2	—	
豊田店	0.5	—	
岡崎店	▲7.1	—	
直営8店舗計	▲1.8	—	
横浜松坂屋	▲5.7	—	
百貨店事業合計	▲1.9	—	

お問い合わせ先 J.フロントリテイリング株式会社 広報・IR部  
TEL 03-6895-0178  
FAX 03-6674-7565